

## 病院概要

- 病院長名： 中井 國雄
- 住 所： 〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27-1
- T E L： 0739-26-7050
- F A X： 0739-24-2055
- U R L： <https://minamiwakayama.hosp.go.jp/>

■ 診療科・医師数 2019年3月1日現在

内	呼内	消内	循内	神内	外	呼外	消外	心外	脳外	小児	産婦	整外	眼	耳鼻	皮膚	放	麻酔
7	3	3	3		5			1	6	2	2	4	1		1	4	3
泌	リハ	アレ	精神	救急	他								計		初期	後期	計
1	1			4	2								53		1	2	3

■ 病床数(医療法病床数) 2019年3月1日現在

一般	重症心身障害	認知症	結核	精神	感染症	療養	計
316							316

- 1日平均患者数：【外 来】492.8件／【入 院】278.0件 (2017年度)
- 年間救急患者数：8,478.0件(救急車搬送数：3,344.0件/年間) (2017年度)
- 電子カルテシステム：有

## 研修体制

- 指導医数：21名 2019年3月1日現在
- 臨床病理検討会(CPC)の実施状況：1回(2017年度)／剖検数：1件(2017年度)
- 学会・研修会への参加費用：支給有り(発表者のみ)
- 給与(参考) ※当直手当等は別途支給 2019年3月1日現在

	初期研修	専門研修(専攻医等)
1年次	500,000 円/月	550,000 円/月
2年次	500,000 円/月	600,000 円/月
3年次	—	650,000 円/月

- 当 直：【初期研修】0回/月平均 【専門研修】3回/月平均
- 各種保険：健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険適用
- 宿舍・住宅：有
- 院内保育所：有
- その他：勉強会、講演会、カンファ、症例検討会等多数有り

## 研修概要

### 初期研修

- 研修の特徴  
研修医の自主性を尊重したプログラムを作成しています。1年目はプライマリーケアの習得を目標とし、2年目からは希望に添った専門性を高める研修を受けることが可能です。和歌山県内の各基幹型病院での研修も可能です。

- 募集人数：2名
- 試験日程：随時実施
- 修了後の進路：当センター専攻医として採用、他医療機関に採用
- 研修スケジュール：

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科A		内科B		内科C 並行研修：一般外来		救急 ※麻酔科含む可			外科	小児科	産婦人科
2年次	精神科	地域医療					自由選択枠					

### 専門研修

■ 専門研修プログラム(連携)

基本領域名(プログラム名)	定員
内科(和歌山県立医科大学内科専門医研修プログラム)	
外科(和歌山県立医科大学外科専門医研修プログラム)	
麻酔科(和歌山県立医科大学麻酔科専門医研修プログラム)	
整形外科(和歌山県立医科大学整形外科専門医研修プログラム)	
脳神経外科(和歌山県立医科大学脳神経外科専門医研修プログラム)	
放射線科(和歌山県立医科大学放射線科専門医研修プログラム)	
救急科(和歌山県立医科大学救急科専門医研修プログラム)	
皮膚科(大阪大学皮膚科専門医研修プログラム)	
病理(大阪大学病理専門医研修プログラム)	
総合診療科(大阪医療センター総合診療科専門医研修プログラム)	

- 研修の特徴  
和歌山県立医科大学附属病院等を基幹施設とする専門研修プログラムの連携施設となる予定です。

- 処遇  
現在の後期研修と同程度の予定
- プログラム統括責任者名：教育研修部長 川崎 貞男

## 病院PR



平成16年の独立行政法人化後、病院ごとの自主性や主体的運営が認められたことに伴い地域の医療ニーズを考え、平成17年には緩和ケア病棟を開設しました。平成18年には救命救急センターを開設し、人員を十分に配置し紀伊半島南半分からの重症救急患者さんを24時間体制で受け入れています。さらに平成22年8月には緩和ケア病棟の増床、同11月には救命救急センターの増床も行い、平成24年4月にはヘリポートも完成しました。

当院の職員には、超急性期医療から、最新がん治療、終末期医療までをカバーする能力が求められております。医師数60名弱、看護師数300名の施設としては少々背伸びしている感もあるのですが、当院の伝統である「一丸となって取り組む能力」を基に、「思いやりのある医療」の基本理念を実践すべく日夜努力しているところです。「医療の質」の向上が問われている昨今ですが、高額な医療機器や設備を充実することのみで「質」の向上が図られるものではなく、愛情あふれる温かい心を持った職員がそろって初めて可能であることを、肝に銘じて職員一同で力を合わせて頑張っています。

- 専門医資格関連情報(2019年3月1日現在)  
日本脳神経外科学会専門医認定制度研修プログラム研修施設・日本外科学会専門医制度修練施設・日本循環器学会専門医研修関連施設・救急科専門医指定施設・日本肝臓学会認定施設・日本緩和医療学会認定研修施設 他

## 研修担当

- 教育研修部長 川崎 貞男  
当科では、どんな患者さんであっても自分で診て、頭で考え、自分で出来る事はして、そして、自分にできる事を少しずつ増やしていく事が救急の研修だと考えています。ですから、「3日前からの腹痛」も、「1時間前からの胸痛」も、「心肺停止患者」も同じように診療していただきます。そのためには病院全体の医師がアンズしてくれま。研修医のポジティブな要求には、可能な限り応えていきます。当院のような病院は、1例1例を深く考え、病態の本質を考えて診療する事を学べる環境だと思います。その本質を考える手助けをする事が、私たちの仕事だと考えています。



## お申込み・お問い合わせ

- 照会窓口：事務部 管理課
- 担当医師：教育研修部長(救命救急科医長)川崎 貞男
- T E L：0739-26-7050
- E - m a i l：higashi.miwa.tr@mail.hosp.go.jp
- 病院見学：随時受付

## トピックス



食道・胃・小腸・大腸・肛門・肝臓・胆道・膵臓・脾臓などの消化器疾患に対する最新の治療法を提供しています。肝臓癌・胆道癌・膵臓癌などの高難度手術が可能であるだけでなく、消化器癌や胆石症などの良性疾患における腹腔鏡手術に対する指導者の資格である日本内視鏡外科学会技術認定医も擁しています。特に当院では技術的特性をいかなる根治性・機能温存を求めつつ体にやさしい腹腔鏡手術を積極的に行っています。現在、胸腔鏡併用の食道癌手術・胃全摘術・肝切除術・直腸癌に対する永久的人工肛門を回避する自然肛門温存手術など質の高い高難度の腹腔鏡手術を行なっています。